



SEMICON Japan 2024 ダイフクブースの様子

第109期
通期

株主通信

2024年4月1日～2024年12月31日

利益は3期連続で過去最高を更新 期末配当の増配を決定



代表取締役社長

下代 博

当社の決算期(事業年度の末日)は、毎年3月31日から12月31日に変更となりました。決算期変更の経過期間となる当連結会計年度(2024年12月期)は、国内9カ月間、海外12カ月間の変則決算となるため、参考値として当連結会計年度と同一期間となるように組み替えた前年同期(以下「調整後前年同期」)による比較情報を記載しています。

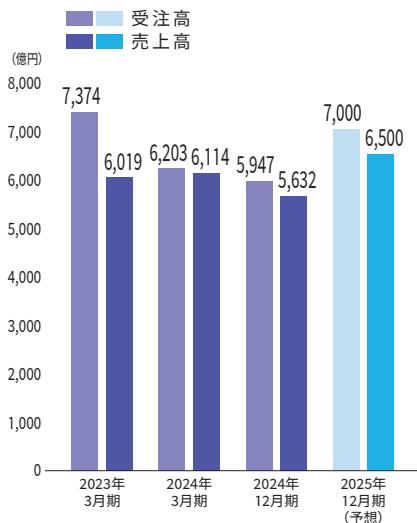
当連結会計年度(2024年4月1日～12月31日)における世界の経済は、中国経済の低迷や米国経済の減速懸念に伴う下振れリスクはあったものの、総じて順調に推移しました。

事業環境としては、日本においては物流2024年問題を背景として、物流関連投資が回復基調にあります。半導体産業では、中国におけるレガシー半導体投資が高水準で継続すると同時に、生成AI向け半導体の需要が急増し、先端半導体投資が前倒しで回復してきました。また、半導体後工程における自動化投資も具現化してきました。自動車産業では、ガソリン車とxEV(BEV、HEV、PHEV、FCEVなど電動車の総称)の混流生産を可能とするラインへの投資が高水準で継続しています。航空旅客数の回復に伴い空港における自動化投資も北米を中心に伸長しています。

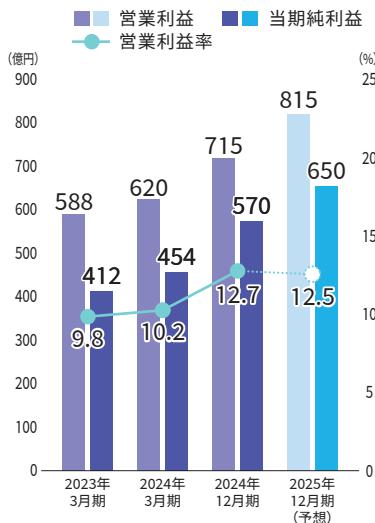
このような経済・事業環境の下、当連結会計年度の受注は、アジアにおける半導体生産ライン向けシステムや、北米における空港向けシステムを中心に順調に推移しました。

財務ハイライト

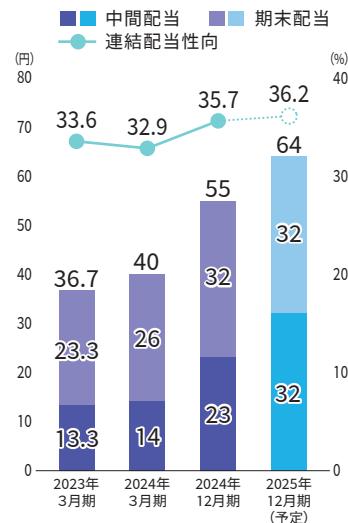
◆ 受注高・売上高



◆ 営業利益・営業利益率 当期純利益



◆ 配当の推移



(注) 1. 2024年12月期は、決算期変更の経過期間であり、国内9カ月間・海外12カ月間の実績値です。
2. 2023年3月期の配当額は、株式分割(2023年4月1日、1株▶3株)からさかのぼって便宜的に計算したものです。

売上は、豊富な前期末受注残高をベースに全体として計画に対し、順調に推移しました。

この結果、受注高は5,947億69百万円(調整後前年同期比5.8%増)、売上高は5,632億28百万円(同6.1%増)となりました。

利益面では、前中期経営計画期間より進めてきた生産の効率化をはじめとする各種コスト削減への取り組みが寄与しました。また、中国におけるレガシー半導体向け売上の増加もあり、利益率が大きく改善しました。

この結果、営業利益は715億46百万円(同36.3%増)、経常利益は744億98百万円(同37.0%増)、

親会社株主に帰属する当期純利益は570億86百万円(同50.6%増)となりました。

なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、国内が9カ月間の変則決算にもかかわらず、3期連続で過去最高を更新しました。

本業績および当社の株主還元方針を踏まえ、2024年12月期の期末配当を1株当たり8円増配して32円とし、中間配当23円と合計で年間配当1株当たり55円としました。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

SEMICON Japan 2024に出展

2024年12月、クリーンルーム事業部が東京ビッグサイトで開催された「SEMICON Japan 2024」に出展しました。従来、半導体チップは微細化することで高性能化を図ってきましたが、製造時の歩留まりを高めることが困難になってきました。そのため、さらなる半導体の性能向上を目的として、複数の半導体チップを一体化するアドバンスドパッケージが注目されています。アドバンスドパッケージでは繊細な先端半導体を取り扱うため、保管・搬送の自動化が必須です。アドバンスドパッケージの工程で取り扱う幅広い荷姿・重量に対応できる、半導体後工程向けの天井走行式無人搬送車の実機展示や、搬送システムのVR体験を行いました。

当社は、今後も変容著しい半導体業界における各地域のニーズを捉え、新たな領域に挑戦し続けます。



当社ブースの様子

職業能力開発厚生労働大臣表彰を受賞

滋賀事業所が令和6年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰を受賞しました。

同表彰は、職業訓練や技能検定の実施、技能振興の推進に関して、長年にわたって多大な貢献があり、他の模範になる事業所・団体や、顕著な功績があった功労者を表彰する制度で、今回、当社を含む19事業所が選ばれました。

滋賀事業所は従業員の自己啓発の一環として、技能検定受検の促進に努め、受検にあたっては社内ですべて事前研修を開催し、技能向上に努めてきました。また、技能検定制度の重要性を認識し、検定会場の提供、検定委員の派遣に積極的に協力しており、技能検定事業の推進に貢献していることが評価されたものです。

当社グループでは、今後も将来を担う優秀な人材の確保・育成に努め、さらなる成長に向けた人的資本の拡充・強化を推進します。



表彰式に参加した当社専務執行役員
滋賀事業所長 三品 康久

会社情報 Company Profile

会社概要 (2024年12月31日現在)

商号	株式会社ダイフク (Daifuku Co., Ltd.)
設立	1937年5月20日
資本金	318億6,530万円
代表者	代表取締役社長 下代 博
従業員数	11,042人(グループ総数)
主要拠点	本社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島3-2-11 TEL : 06-6472-1261 (代)
東京本社	〒105-0022 東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング TEL : 03-6721-3501 (代)
滋賀事業所	〒529-1692 滋賀県蒲生郡日野町中在寺1225 TEL : 0748-53-0321 (代)
小牧事業所	〒485-8653 愛知県小牧市小牧原4-103 TEL : 0568-74-1500 (代)
支店	北海道、東北、新潟、北関東、東京、藤沢、静岡、名古屋、東海、北陸、大阪、中国、九州
海外	支店や現地法人を24の国と地域に展開しています。

第16回「日に新た館」見学会のご案内

株主の皆さまに当社へのご理解を一層深めていただけますよう、当社製品を一堂に集めた総合展示場「日に新た館(滋賀事業所内)」見学会を開催いたします。

対象者	2024年12月31日現在、当社株式100株以上をご所有の個人株主さま ※株主さまご本人のみの参加とさせていただきます。 ※介助者が同伴される場合は、参加申し込みはがきの該当欄にチェックをお願いいたします。
日時 集合・ 解散場所	2025年10月9日(木) 10:00~15:00 JR琵琶湖線 近江八幡駅(専用バスにて「日に新た館」にご来館、同駅にて解散) 2025年10月10日(金) 10:00~15:00 JR琵琶湖線 米原駅(専用バスにて「日に新た館」にご来館、同駅にて解散) ※日程により、集合・解散場所が異なりますのでご注意ください。 ※セキュリティ確保の観点から自家用車でのご来場はお断りさせていただいております。 ※車椅子で越越しの株主さまは9日の回にご応募いただけますようお願いいたします。
募集人数	各回50名 ※ご応募多数の場合は抽選となり、当落の結果は6月下旬(予定)に郵送物にてお知らせいたします。
応募方法	同封の参加申し込みはがきに必要事項をご記入の上、ご送付ください。 ※ご応募は株主さまお一人につき、1回とさせていただきます。 ※記入漏れ、記載内容が不明な場合は、無効とさせていただきます。
締切日	2025年4月25日(金) 当日消印有効
参加費	無料(集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます)
昼食	日に新た館にてご用意しております。

【注意事項】※「日に新た館」滞在時間は約3時間です。展示場のご見学は1時間程度の徒歩移動がございます。
※見学風景を当社の広報活動において使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
なお、個人情報を見学会以外の目的で利用することはございません。

【お問い合わせ先】株式会社ダイフク IR室 TEL:06-6476-2552 平日9:00-17:00(祝日を除く)

【日に新た館ウェブサイト】www.daifuku.com/jp/showroom/hiniaratakan

役員一覧 (2025年3月28日現在)

代表取締役社長	下代 博
社長執行役員	
代表取締役副社長	寺井 友章
副社長執行役員	
取締役専務執行役員	佐藤 誠治
取締役専務執行役員	田久保 秀明
取締役常務執行役員	日比 徹也
社外取締役	小澤 義昭
社外取締役	加藤 格
社外取締役	金子 圭子
社外取締役	ギディオン・フランクリン
社外取締役	吉田 晴行
社外取締役	神崎 夕紀
常勤監査役	齊藤 司
社外監査役	宮島 司
社外監査役	和田 信雄
社外監査役	箱田 英子
専務執行役員	三品 康久
専務執行役員	上本 貴也
専務執行役員	権藤 卓也
常務執行役員	西村 章彦
常務執行役員	鳥谷 則仁
常務執行役員	園田 篤
執行役員	喜多 浩明
執行役員	山本 誠二
執行役員	前田 勉
執行役員	秋葉 博文
執行役員	井筒 正幸
執行役員	田中 崇文
執行役員	矢野 準二
執行役員	西山 和良
執行役員	大谷 諭
監査役	高橋 利勝

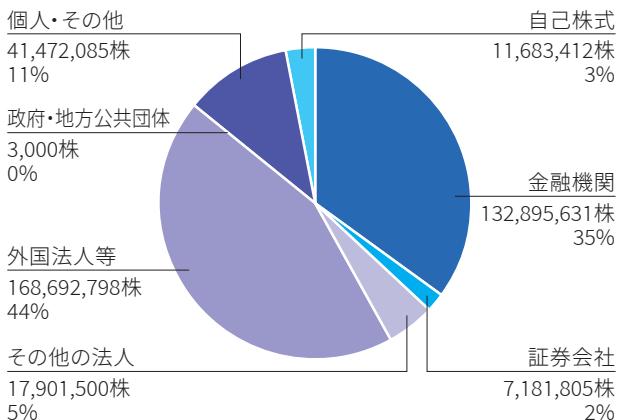
株式情報 Stock Information

株式の状況 (2024年12月31日現在)

発行可能株式総数	750,000,000株
発行済株式総数	379,830,231株
株主数	35,206名

※株主数は前期末に比べ、4,605名増加しました。

所有者別株式分布状況 (2024年12月31日現在)



第109期 期末配当金のお支払いについて

第109期期末配当金は、2025年2月14日開催の取締役会にて、1株につき32円と決議しています。同封の「109期期末配当金領収証」によりお支払いいたしますので、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）で払渡期間（2025年3月31日から2025年4月30日まで）にお受け取りください。

なお、振込先をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

また、株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関（証券会社等）へお問い合わせください。

株主メモ

ご 案 内	当社は、第109期より事業年度を「毎年4月1日から翌年3月31日まで」から「毎年1月1日から12月31日まで」に変更しました。これに伴い、事業年度、定時株主総会、基準日も変更となっています。
事 業 年 度	毎年1月1日から12月31日まで ※第109期は2024年4月1日から12月31日までの9カ月間
定 時 株 主 総 会	3月開催
基 準 日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日 ※第109期中間配当基準日は2024年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公 告 の 方 法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は日本経済新聞に掲載します。 公告掲載の当社ホームページアドレス www.daifuku.com/jp/ir/stock/notice
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所プライム市場
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜4-5-33
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先）	☎0120-782-031 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日、12/31～1/3を除く)
（ホームページURL）	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency

株式に関する手続き・よくあるご質問はこちら



【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主さまは、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主さまは、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます）を開設しています。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。